

- 問1 古い街並みが残る地域において、住民が建物を改修する際に「周囲の風景との調和」を意識したルールに従うことがあります。このような取り組みが行われる主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2018年 岡山公立入試 類似)
1. 歴史的な街並みを維持し、観光資源として活用することで地域の活性化につなげるため
 2. 古い建物をすべて取り壊し、最新の耐震基準を備えた近代的な高層ビルに統一するため
 3. 道路を拡張して大型バスの通行を優先させるため、歴史的な建物の外観を変更するため
 4. 高齢者の住みやすさを最優先し、外観に関わらずすべての建物にスロープやエレベーターを設置するため
- 問2 1948年に国際連合の総会において、人権を保障するためにすべての国々が守るべき共通の基準として採択された宣言の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 北海道公立入試 類似)
1. 世界人権宣言
 2. 国際人権規約
 3. 人権宣言
 4. 平和憲法
- 問3 情報化社会の進展に伴い、プライバシーの権利の捉え方は変化しています。初期の「私生活をみだりに公開されない権利」という考え方に対し、現代において重要視されている新しい定義の説明として適切なものはどれですか。 (2024年 愛知公立入試 類似)
1. 自分の情報を自らコントロールする権利
 2. 国や自治体を持つ情報の公開を求める権利
 3. 良好な自然環境を享受するよう求める権利
 4. 人間らしい最低限度の生活を保障させる権利
- 問4 日本の法律において、障害者などの社会参加の妨げとなっている障壁を取り除き、建築物や公共交通機関を安全かつ容易に利用できるようにするための措置を講ずることが明記されています。このような考え方にに基づき、高齢者や障害者が日常生活を送る上での物理的な障壁を取り除く取り組みを何と称しますか。 (2025年 長野公立入試 類似)
1. バリアフリー
 2. インフォームド・コンセント
 3. フェアトレード
 4. クーリング・オフ
- 問5 現代の高度情報化社会においては、パソコンやスマートフォンだけでなく、冷蔵庫やエアコンといった家電製品、あるいは自動車や工場の機械など、あらゆる「モノ」がインターネットに接続されるようになってきました。このように、モノがネットワークを介して情報のやり取りを行い、相互に制御や管理が可能になる仕組みを何と呼びますか。 (2023年 山口公立入試 類似)
1. IoT
 2. AI
 3. SNS
 4. VR
- 問6 第一次世界大戦後の1919年にドイツで制定され、労働者の権利や最低限度の生活を営む権利である「社会権」を世界で初めて保障した憲法はどれか。 (2016年 奈良公立入試 類似)
1. ワイマール憲法
 2. フランス人権宣言
 3. アメリカ独立宣言
 4. バージニア権利章典
- 問7 ある中学生が作成したレポートの末尾に、参考にした資料の「著者名」「書籍名」「出版年」「引用したページ」が正確にリストアップされていました。このように、他人の著作物を利用した際にその出所を明らかにすることを何と言いますか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 出典の明記
 2. 情報のデジタル化
 3. 知的財産の放棄
 4. 無断複製の禁止
- 問8 インターネットやスマートフォンの普及により、情報のやり取りや経済活動を大きく変化させた「情報通信技術」のことを、アルファベット3文字の略称で何と呼びますか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. ICT
 2. AI
 3. SNS
 4. IoT
- 問9 現代社会において、新聞やテレビ、インターネットなどのメディアから発信される大量の情報を、そのまま鵜呑みにするのではなく、その内容が正しいかどうかを客観的に判断して批判的に読み取る能力を何と言いますか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. メディアリテラシー
 2. プライバシー
 3. ワーク・ライフ・バランス
 4. バリアフリー
- 問10 日本の人口構成の推移において、1950年ごろに見られた「出生率が高く、子どもの割合が非常に多い状態」から、2010年ごろに見られる「出生率が低下し、高齢者の割合が目立つ状態」へと変化したことを示す社会現象を何と言いますか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 少子高齢化
 2. 高度経済成長
 3. ドーナツ化現象
 4. 第一次ベビーブーム
- 問11 高齢者や障がい者が社会生活を営む上で妨げとなる、建物や道路の段差などの物理的な障壁を取り除き、安全に移動できるようにする考え方を何と呼びますか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
1. バリアフリー
 2. ユニバーサルデザイン
 3. ノーマライゼーション
 4. インクルージョン
- 問12 障害者差別解消法では、障害のある人が直面している、社会生活を送る上での妨げとなる「社会的障壁」を取り除くことが重視されています。障害者から意思表明があった際、事業者が負担の重すぎない範囲で、その障壁を取り除くための調整を行うことを何と呼びますか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 合理的配慮
 2. 公共の福祉
 3. 経済活動の自由
 4. 生存権の保障
- 問13 ある自動販売機的设计において、低い位置に設置された取り出し口や、一度に複数の硬貨を投入できる投入口、軽い力で反応するボタン、さらには荷物を置けるテーブルなどが備えられています。このような多様な利用者に配慮した設計の背景にある考え方はどれですか。 (2017年 徳島公立入試 類似)
1. ユニバーサルデザイン
 2. バリアフリー
 3. エコロジー
 4. セーフティネット
- 問14 先進諸国における、男女平等の度合いを示す「ジェンダーギャップ指数」と、一人の女性が一生の間に産む子どもの平均数の推計値との関係について述べたものとして、適切なものはどれですか。 (2025年 秋田公立入試 類似)
1. フランスやアイスランドのように、男女格差が少なくジェンダーギャップ指数が高い国ほど、出生率が高い傾向にある。
 2. 人口密度が高い国ほど、育児環境が整備されるため出生率が飛躍的に高くなる傾向にある。
 3. 男女格差が大きい国ほど、伝統的な家族観が維持されるため、合計特殊出生率は高くなる傾向にある。
 4. 乳児死亡率を低く抑えることに成功した国では、少子化対策を講じなくても出生率は自動的に上昇する。
- 問15 「すべての人は平等に造られ、創造主によって、生命、自由、および幸福の追求を含む、奪うことのできない権利を与えられている」というアメリカ独立宣言の一節に見られる、人間が生まれながらにして当然に持っていると考えられる権利の考え方を何と言いますか。 (2019年 島根公立入試 類似)
1. 天賦の人権
 2. 社会権
 3. 受益権
 4. 公共の福祉

答え合わせ・解説

問1	答え 1 歴史的な街並みを維持し、観光資源として活用することで地域の活性化につなげるため	景観の保護は、単に古いものを残すだけでなく、新しく建てるものや改修するものの色や形を周囲と調和させることが重要です。統一感のある美しい街並みが維持されることで、その地域ならではの価値が生まれ、観光客が訪れる観光資源としての役割を果たすようになります。利便性や安全性の向上も重要ですが、景観保全の文脈では「風景の維持と調和」が中心的な目的となります。
問2	答え 1 世界人権宣言	第二次世界大戦の悲惨な経験を背景に、個人の権利と自由を尊重するために国際連合で採択されました。これが土台となり、後に法的拘束力を持つ国際人権規約がつけられることとなります。フランス革命時に出された人権宣言（フランス人権宣言）との混同に注意が必要です。
問3	答え 1 自分の情報を自らコントロールする権利	かつてのプライバシーの権利は受動的なものでしたが、インターネットやデータベースで個人情報が大量に管理される現代では、自分の情報がどこでどのように利用されているかを確認したり、訂正や削除を求めたりする能動的な権利（自己情報コントロール権）へと発展しています。なお、国の情報公開を求めるものは「知る権利」、良好な環境を求めるものは「環境権」に該当します。
問4	答え 1 バリアフリー	高齢者や障害者が社会生活を送る上で、物理的な段差や制度的な制限といった「障壁（バリア）」を取り除く考え方を指します。誰もが等しく社会に参加できる「共生社会」を実現するための重要な施策であり、公共施設におけるスロープの設置やエレベーターの整備などが具体的な事例として挙げられます。
問5	答え 1 IoT	「モノのインターネット」とも訳されるこの技術は、従来は通信機能を持たなかった製品にセンサーや通信機能を搭載することで、データの収集や遠隔操作を可能にするものです。これにより、外出先からの家電操作や、工場の稼働状況の自動管理などが実現され、社会の効率化が進んでいます。
問6	答え 1 ワイマール憲法	第一次世界大戦に敗れた後のドイツで誕生したこの憲法は、国家が国民の生活を保障する「社会権」という考え方を世界で初めて明文化した。それまでの国家が個人の活動に干渉しない「自由権」を基本とする考え方から、一歩踏み込んで、国家が積極的に介入して国民の生活を支えるという現代の人権思想の基礎を築いた。
問7	答え 1 出典の明記	他人の文章や図表を自分のレポートに取り入れることを「引用」と言い、その際にその資料が何であるかを示すことを「出典の明記」と呼びます。これは著作権の権利（著作権）を守るための基本的なルールです。インターネット上の情報であっても、書籍と同様に引用を明記する義務があります。
問8	答え 1 ICT	情報通信技術（Information and Communication Technology）の略称です。従来のIT（情報技術）という言葉に「通信」の要素が加わり、ネットワークを介して人と人、あるいは人とモノがつながり、情報を共有・活用する仕組みや技術を指します。現代社会における経済活動や生活スタイルの変革を支える中心的な技術です。
問9	答え 1 メディアリテラシー	現代社会は情報の供給量が膨大であり、中には事実と異なる情報や、特定の意図に基づいて編集された情報が含まれることがあります。情報を多角的に分析し、その真偽や背景を主体的に吟味して取捨選択する力は、現代を生きる市民にとって不可欠な能力となっています。
問10	答え 1 少子高齢化	出生率の低下によって15歳未満の年少人口が減少し、同時に平均寿命の伸びによって65歳以上の老年人口の割合が高まる現象を少子高齢化と呼びます。1950年の人口ピラミッドは底辺が広い「富士山型」でしたが、2010年には底辺が狭く上部が膨らんだ「つぼ型」へと変化しており、現在の日本における深刻な社会課題となっています。
問11	答え 1 バリアフリー	高齢者や障がい者といった特定の人々にとっての「障壁（バリア）」を「取り除く（フリー）」という考え方に基づいています。物理的な段差をなくすスロープの設置などが代表的な例です。最初からすべての人にとって使いやすいように設計する「ユニバーサルデザイン」とは、既存の障壁を取り除くという視点において区別されます。
問12	答え 1 合理的配慮	障害者差別解消法において、障害者が社会生活の中で感じる不便さや障壁（社会的障壁）を取り除くために行われる個別の調整を「合理的配慮」といいます。これは、障害の有無にかかわらず、社会に参加する機会の公正を確保することを目的としています。2024年4月からは、民間事業者によるこの配慮の提供が義務化されました。
問13	答え 1 ユニバーサルデザイン	子供や車いす利用者、高齢者、外国人など、多様な人々が不自由なく利用できるように工夫されています。このように、特定の対象だけでなく、あらゆる人々を想定して利便性を高めることがこの概念の目的です。
問14	答え 1 フランスやアイスランドのように、男女格差が少なくジェンダーギャップ指数が高い国ほど、出生率が高い傾向にある。	各国の統計データを比較すると、男女共同参画社会の実現が進み、仕事と育児の両立支援が充実している国ほど、合計特殊出生率が回復・維持される傾向が見られます。ジェンダーギャップ指数が高い（＝男女格差が少ない）国であるフランスやアイスランドがその代表例です。一方で、格差が大きく女性に負担が偏る社会では、少子化がより深刻化する傾向が分析されています。
問15	答え 1 天賦の人権	人間が生まれながらにして当然に持つ、国家によっても侵されない権利を天賦の人権と言います。ジョン・ロックなどの啓蒙思想家によって提唱されたこの思想は、アメリカ独立宣言やフランス人権宣言に大きな影響を与え、近代的な人権思想を支える中心的な概念となりました。